



第43回埼玉地方自治研究集会 分科会 13:00~16:30 さいたま共済会館

第2分科会 福祉職場における専門性と働きがい

- 第1分科会 市民とともに公共サービスを守る
- 第3分科会 これからの公立保育所の役割って何？
- 第4分科会 地方自治を“原点”から学ぶ

会場参加のみとなります

住民の福祉ニーズがますます高まる一方で職員削減が進み、多忙化でものごとをじっくりと考える余裕も現場から失われつつあります。

こうした中で、「福祉職の専門性をどう伸ばせるのか？ 働きがいのある職場をどうつくるか？」など、思い思いに話し合い、学べる分科会です。

●話してみよう

・福祉職場で仕事をしている思い

(仕事していて良かったと思えることは？ 良くなかったことは？)

・福祉職場の現状は？ 専門性や資格は生かされている？ 非正規職員の働き方は？など

●学びあおう

「人権としての社会福祉」の基本理念とは？ それと対立する「自助・共助・公助」論の問題点は？ など

【参加をお勧めする方】

自治体福祉関係職場の職員、福祉専門職の皆さん
上に関わらず、テーマに関心のある方はどなたでも参加できます。
現在所属している部署は問いません。



■講師・助言者

平野 方紹さん

埼玉自治体問題研究所
理事長、元立教大学教授

自治労連の「自治研活動」

自治労連は、自治体・公共サービスで働く労働者の労働組合として、職員の労働条件の維持向上に取り組むことと一体で、公共の仕事のあり方を問い、真に住民のための自治体行政を目指す運動にも取り組んでいます。それが自治労連の地方自治研究活動（自治研活動）です。

本集会には、県内各地の様々な職場・職種 of 自治体労働者が集います。

参加申し込み

参加申し込みは右の QR
コードからできます。



会場アクセス

両会場とも JR 浦和駅西口徒歩 10 分程度



第43回 埼玉地方自治研究集会 参加者募集



古代蓮の里・展望タワー（行田市）



時の鐘（川越市）



狭山茶の茶畑

ともにつくろう 住民本位の自治体を

全体会 10:00～12:00 埼玉会館

●オンライン併用(ZOOM)

記念講演

いま、自治体で働く意義を考える

～憲法の視点から～

講師 藤澤 直広 さん（元滋賀県日野町長）

〈プロフィール〉

1956年生まれ、滋賀大学経済学部卒業。滋賀県職員、滋賀県職員組合副委員長を経て、2004年、合併反対の立場から「自律のまちづくり」を掲げ日野町長選挙に立候補し当選。2020年まで4期、町長を務める。現在、滋賀首長九条の会事務局長。



滋賀から埼玉へ
翔んでお越しいただけます

基調報告

地方自治をめぐる情勢と課題 自治労連埼玉県本部

分科会 13:00～16:30 さいたま共済会館

●一部オンライン併用

テーマ別の4つの分科会 裏面参照

2024年 **6**月**30**日（日） 10:00-16:30



主催 自治労連埼玉県本部

さいたま市浦和区岸町 7-12-8
TEL 048-866-0661 FAX 048-866-1186
メール jichiroren-saitama@nifty.com

■お申し込み・お問合せ

各単組（職場の組合）の組合事務所・組合役員、
または自治労連埼玉県本部まで（左記のメール・FAX・電話にて）
（裏面のQRコードもお使いください）

■参加費 無料